

第Ⅲ編

公報文書の詳細

MEMO

1. 文書の形式

MEMO

1.1 タグの詳細

(1) タグ一覧の説明

公報掲載項目とXMLファイルのタグとの対応関係について、以降に一覧表の形式で示す。

1:項番

2:INIDコードと識別子

3:タグ名、属性名(日本語)

タグと属性名の日本語表記を表している。

4:タグ名(英語)

論理構造を階層で表している。

5:属性名(英語)

属性を表している。

6:型

データの型を表している。

7:出現回数 min

XMLスキーマファイルにおける出現回数の最小値を表している。

8:出現回数 max

XMLスキーマファイルにおける出現回数の最大値を表している。

9:名前空間

名前空間のプレフィックスを表している。

10:設定規則

11:備考

注意書きについてはタグ一覧の後に続く。

(注)特許と実用新案においては、"書誌的事項"以外の構成要素は、出願の内容によっては存在しない場合もしくは公報上に掲載(データとして記録)されない場合がある。

また、<com:P>タグについては『1.2 <com:P>タグ配下のタグ構造』を参照のこと。

(2) 公報編集形式一覧の説明

各公報の表示例、XML ファイル例を以降に示す。

XML ファイルを XSL で表示するための編集形式を以降に一覧表の形式で示す。

公報(XML ファイル)を閲覧するために必要な XSL ファイルは、以降の編集形式にしたがって記述すること。

1:項番

2:公報項目

3:公報データ(例)

4:公報データに対する XML データ

5:公報データに対する編集形式

6:タグ名

7:属性名

8:備考

注意書きについては編集形式一覧の後に続く。

1.2 <com:P>タグ配下のタグ構造

<com:P>タグは公開公報(特許)、登録公報(特許)、登録公報(実用)においてのみ使用される。

XML スキーマファイル中に出現する<com:P>タグの下位層の構造について別表で示す。

1:項番

2:INID コードと識別子

3:タグ名、属性名(日本語)

タグと属性名の日本語表記を表している。

4:タグ名(英語)

論理構造を階層で表している。

5:属性名(英語)

属性を表している。

6:型

データの型を表している。

7:出現回数 min

XML スキーマファイルにおける出現回数の最小値を表している。

8:出現回数 max

XML スキーマファイルにおける出現回数の最大値を表している。

9:名前空間

名前空間のプレフィックスを表している。

10:設定規則

11:備考

<com:P>タグ配下のタグ構造表

項番	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考	
		L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15								
1	【0001】など INID-ポートと 識別子	com:P																	com	-	com	敬落を設定する 配下のタグは順不同で繰返 し設定することができる	(注1)	
2	敬落番号																		com:pNumber	0	-	com	敬落番号を設定する	
3	ポールド		com:B																	1	1	com	太字を設定する Xフォーマット出順分の横倍 角を太字で表すことにも用 いる	
4	イタリック			com:I																1	1	com	イタリックを設定する	
5	イタリック			com:I																1	1	com	イタリックを設定する	
6	下線			com:U																1	1	com	下線を設定する	
7	スタイル																		com:uStyle	0	-	com	スタイルを設定する "Single" (固定)	
8	上付			com:Sup																1	1	com	上付を設定する	
9	下線			com:U																1	unbounded	com	下線を設定する	
10	スタイル																		com:uStyle	0	-	com	スタイルを設定する "Single" (固定)	
11	下付			com:Sub																1	1	com	下付を設定する	
12	下線			com:U																1	unbounded	com	下線を設定する	
13	スタイル																		com:uStyle	0	-	com	スタイルを設定する "Single" (固定)	
14	イメージ			com:Image																1	1	com	-	
15	イメージ内容																		com:ImageContentC ategory	0	-	com	イメージの内容を設定する "Drawing" (固定)	
16	ファイルタイプ																		com:ImageFormatCategory	1	1	com	ファイルタイプを設定する JPEGの場合"JPEG"を設定す る TIFFの場合"TIFF"を設定す る	
17	ソース				com:FileName															1	1	com	ファイル名を設定する	
18	縦				com:HeightMeasure															0	1	com	縦の長さ (単位MM) を設定 する	
19	長さの単位																		com:measureUnitCo de	1	-	com	長さの単位を設定する "Mm" (固定)	
20	横				com:WidthMeasure															0	1	com	横の長さ (単位MM) を設定 する	
21	長さの単位																		com:measureUnitCo de	1	-	com	長さの単位を設定する "Mm" (固定)	
22	改行			com:Br																1	1	com	改行を設定する	
23	【数n】 数式			com:Math																1	1	com	数式を設定する	
24	数式番号																		com:mathNumber	0	-	com	数式番号を設定する	
25	イメージ				com:Image															1	1	com	-	
26	イメージ内容																		com:ImageContentC ategory	0	-	com	イメージの内容を設定する "Drawing" (固定)	

項番	INIDコードと識別子	タグ名、属性名(日本語)	タグ名(英語)															属性名(英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考	
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15								
53		上付																		com	1	1	com	上付を設定する	
54		下線																		com	unbounded	unbounded	com	下線を設定する	
55		スタイル																		com	0	-	com	スタイルを設定する "Single" (固定)	
56		下付																		com	1	1	com	下付を設定する	
57		下線																		com	unbounded	unbounded	com	下線を設定する	
58		スタイル																		com	0	-	com	スタイルを設定する "Single" (固定)	
59	【表n】	表																		com	1	1	com	表を設定する	
60		表のイメージ																		com	1	1	com	-	
61		表番号																		com	0	-	com	表番号を設定する	
62		イメージ内容																		com	0	-	com	イメージの内容を設定する "Drawing" (固定)	
63		ファイルタイプ																		com	1	1	com	ファイルタイプを設定する JPEGの場合"JPEG"を設定する TIFFの場合"TIFF"を設定する	
64		ソース																		com	1	1	com	ファイル名を設定する	
65		縦																		com	0	1	com	縦の長さ(単位MM)を設定する	
66		長さの単位																		com	1	-	com	長さの単位を設定する "Mm" (固定)	
67		横																		com	0	1	com	横の長さ(単位MM)を設定する	
68		長さの単位																		com	1	-	com	長さの単位を設定する "Mm" (固定)	

(注1) <com:P>の出現回数はこれを使用する親タグで定義される。

1.3 手続補正書の「補正対象書類名」と「補正方法」について

以下の対象は、公開公報(特許)と登録公報(実用)である。

(1)手続補正書の「補正対象書類名」

手続補正書のXML文書中の「補正対象書類名」に記載される書類分類コードと日本語名称の対応を表1-3-1に示す。

表1-3-1 補正対象書類名

補正対象書類名	書類分類コード	備 考
明細書	Ax6330	書類分類コードのxは、四法を表す。 特許:1、実用:2
図面	Ax6331	
要約書	Ax6332	
特許(実用新案登録) 請求の範囲	Ax6333	
訂正書	Ax501	
訂正明細書	Ax6350	
訂正図面	Ax6351	
訂正実用新案登録 請求の範囲	Ax6353	
手続補正書	Ax51	
	Ax523	
誤訳訂正書	Ax524	

(2)手続補正書の「補正方法」

手続補正書のXML文書中の「補正方法」に記載される補正方法のコードと日本語名称の対応を表1-3-2に示す。

表1-3-2 補正方法

補正の方法	補正の方法コード
追加	1
削除	2
変更	3